負担金検証調書【平成28年度交付分】

1　負担金の予算決算等について

負担金の名称	日本下水道協会負担金		市の担当部課	都市整備部下水道課			問い合わせ先	0568-44-0337
負担金の金額	予算額	160,000　円	当初交付額	159,510　円	決算額	159,510　円	前年度決算額	159,510　円

2　負担金の交付先について

交付先の状況	名称	日本下水道協会	（法人格の有無）	有	代表者	奥山恵美子	所在	東京都
	構成団体	各市町村						
	設置の根拠	公益社団法人　日本下水道協会定款（平成23年6月30日承認、平成27年6月26日一部変更）						
	意思決定の方法	総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した正会員の議決権の過半数をもって行う（定款第21条）						
事務局の体制等	所在	東京都千代田区神田2-10-12内神田すいすいビル5-8階			代表者	曽小川久貴		
	事業資金の管理責任者	曽小川久貴			事業資金の管理者	総務部経理課		
	契約、支出 決裁の方法	（事務局が市である場合） 市のルールに準じているか？			完全準拠でない 場合の内容等			
		（事務局が市でない場合） 具体的に記述	日本下水道協会定款の定めによる				証拠書類 の有無	有
	事業資金等の保管方法	金融機関への預け入れ						

3　負担金の対象となる事業等について

事業内容 （事業の全体像）	下水道の経営・技術に関する調査・研究、下水道用資器材の規格化・検査事業、国等への提言活動、下水道事業の広報活動、研修事業、下水道研究発表会、下水道展の開催、国際技術交流活動
（犬山市の役割）	研修等への参加
事業実績 （具体的な手法）	下水道事業促進全国大会での大会決議をもとに自由民主党・国土交通省・総務省への提言活動、下水道技術職員養成講習会、下水道事務職員養成講習会、各種刊行物の発刊、国際技術交流活動
負担金を交付して 市が得たメリット	研修への参加による知識及び情報の取得、日本下水道協会発刊の刊行物の会員価格での購入

4　負担金の交付先における収支等について

犬山市負担金額（当初支出額）	159,510　円	精算の有無	無	精算（返還）額	0　円	精算後の負担金の額	159,510　円

負担金の対象となる全体事業費（精算がある場合は精算前の額）	収入額	円	支出額	円	余剰額	0　円

構成員の負担割合（根拠）	基本額＋調整額（年間総有収水量による）		
余剰額が発生した場合の取扱い	次期繰越	繰越額	3,908,253,293　円
交付先における収入の状況（精算前の額）	会費収入：488,188,740円　事業収入：1,058,456,755円　雑収益：14,289,257円		

	項目	予算（当初支出時の想定）		決算（実績）		
		積算等	金額	積算等	金額	契約の方法、相手方等
交付先における支出の状況	事業費支出	下水道経営・技術の調査研究 普及活動・国際交流	1,257,310,000　円	下水道経営・技術の調査研究 普及活動・国際交流	1,169,893,934　円	下水道事業促進全国大会、国際セミナー等開催
	管理費支出	人件費・光熱水費・委託料外	326,133,000　円	人件費・光熱水費・委託料外	297,687,286　円	委託：競争入札による
	投資活動支出	固定資産等取得・減価償却積立　外	46,622,000　円	固定資産等取得・減価償却積立　外	60,004,449　円	特定資産の減価償却積立等
	合計		1,630,065,000　円		1,527,585,669　円	
	積算がない場合の特記事項					